

発行：長野県姫川砂防事務所（北安曇郡小谷村千国乙 10307-3/電話 0261-82-3100）

白馬村・小谷村では「ふきのとう」を方言で『ちゃんめろ』と言います。

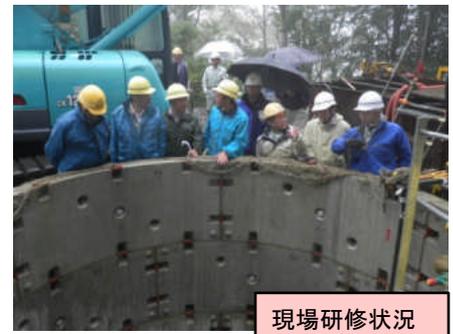
地すべり防止工事士現地研修会

社団法人 斜面防災対策技術協会中部長野県支部主催の「地すべり防止工事士研修会」が姫川砂防事務所管内の地すべり対策事業小谷村前沢を研修現場として、10月18日（木）に開催され、地すべり防止工事士他関係者を含め37名が参加しました。

午前中の現場研修は、あいにく小雨が降る悪天候となりましたが、姫川砂防事務所工事担当の監督員からは前沢地すべりの概要や対策工事の施設計画等を、施工業者金森建設（株）現場代理人からは施工中の集水井（L=44.1m φ=3.5m）について、施工方法、手順、状況等について説明がありました。深さが44.1mの集水井は、昇降用タラップが設置されていますが、上から底を見るとかなり深く感じ、手すりもかなり低いため中に入るには少し勇気がいるようです。

午後の室内研修では、地すべり対策工法の設計や施工について、横ボーリング工や集水井の基本的な考え方等について研修を行いました。

今後も継続してこのような研修会を開催され、地すべり対策工事に係る技術向上を目指していただきたいと思えます。



現場研修状況



室内研修状況

小学生への防災教育



工事中

7月に引き続き、小学生への防災教育の一環として、砂防現地見学会を開催しました。

9月25日（火）に白馬北小学校、9月26日（水）に小谷小学校の児童を案内して、地元の過去の災害や、土砂災害とは？砂防とは？いざというときの避難について説明し、普段は見られない工事現場の作業を見たり、重機のリモコン操作を体験してもらったりと、楽しく学習してもらうように工夫しました。

土砂災害の被害を減らすにはハード対策だけでなく、ソフト対策も必要です。今後も、公共事業の役割と身を守るための防災知識を広く知ってもらうよう、子供たちへの防災教育を実施していきたいと考えています。



小谷村 南黒川沢
パソコンで砂防堰堤の3D完成予想図を見る



小谷村 浦川
女の子も重機のリモコン操作に夢中でした



小谷村 南黒川沢
砂防堰堤の上から工事の説明

シリーズ70周年 ～ 姫川砂防事務所管内の特徴と砂防事業 ～

(第4回) ○「砂防」とは(その1)○

今回から事業について紹介します。

広い意味で「砂防」とは、土石流等の土砂災害から、「砂(土砂)を防ぐ」ことにより、人命を守り、安全を確保することで、この「砂防」で対象としている災害には、原因別に「土石流」「地すべり」「がけ崩れ」があります。今回から4回に分けてその内容を連載します。

今回は砂防事業(せまい意味)について。

砂防事業は、土石流から家や田畑などを守るものです。土石流とは、山の斜面や川底の土砂が地震、融雪、一時的に強い雨や長く降り続く雨などによって、溪流の土砂や石が水と一体になって流れ下ることをいいます。規模が大きくなると下流の人家や道路・橋などを破壊してしまいます。

どんな工事かというと、上流から流れてきた土砂や石をせき止めたり少しずつ下流へ流すように調節する「砂防堰堤(砂防ダム)」の設置や、川の流れを整備して川が新しい土砂を生み出さないようにする流路工や川の流れで川底がほられないよう川底を固める床固工などを行うものです。山が雨などで土砂や石が崩れないように木を植えたり、コンクリートなどで固めてしまう山腹工というものもあります。

最近の砂防堰堤には、コンクリートやブロック堰堤の他、鋼製スリット堰堤や鋼製セル堰堤など自然環境に配慮したものもあります。



流路工



ブロック堰堤



鋼製スリット堰堤

現場紹介

工事名 : 通常砂防工事

工事箇所 : (砂) 清水沢川 白馬村 立の間

当事業は、砂防堰堤(INSEM-SBウォール透過型)の整備を行うことにより、土砂災害対策を実施する事業です。

現在、管理用道路の施工を進めているところです。ノスリやサシバといった猛禽類が施工現場付近を飛来していたため、7月中旬まで工事に入れない状況でした。遅れを取り戻すため急ピッチで施工中です。なんとか雪が降前に竣工しなければ…。雪が降る時期が遅くなることを祈っています。



< 補強土壁工施工状況 >



ノスリ



サシバ

行事予定

白馬村

11月2日(金)～4日(日)

* 白馬村文化祭

11月9日(金)

* 姫川水系砂防土砂災害の
教訓・継承シンポジウム

小谷村

10月13日(土)
～11月30日(金)

* おたりそば祭り

11月3日(土)、4日(日)

* 古道塩の道散策ツアー

